



ご利用ガイド

第 1 章 導入の流れ

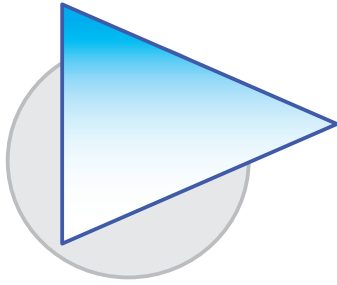
第 2 章 運用の流れ

第 3 章 メインメニューとダッシュボード

第 4 章 日次の作業

第 5 章 月次の作業

- 税制等の改正や操作上の改良のため、「[ご利用ガイド](#)」の表記と実際の画面・操作方法が異なる場合があります。この場合は、実際の画面・操作方法を優先させていただきます。
- 奉行クラウド、勘定奉行は、株式会社オービックビジネスコンサルタントの登録商標です。
- その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。



目 次

第 1 章 導入の流れ

導入のイメージ	3	ページ
導入の流れ	5	ページ

第 2 章 運用の流れ

1 年間の運用の流れ	9	ページ
------------------	---	-----

第 3 章 メインメニューとダッシュボード

メインメニューの使い方	11	ページ
ダッシュボードの使い方	13	ページ

第 4 章 日次の作業

取引内容を入力する	15	ページ
本日起票する伝票を確認する	15	ページ
事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する	17	ページ
連携システムで作成したデータをもとに 仕訳伝票を起票する	19	ページ
銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細を もとに仕訳伝票を起票する	20	ページ
領収書や請求書などの証憑を見ながら 仕訳伝票を起票する	21	ページ
仕訳伝票のファイルを受け入れる	22	ページ
伝票形式で入力する	23	ページ
本日／前日までの、任意の営業日分の 取引・仕訳の内容を確認する	26	ページ

第 5 章 月次の作業

合計残高試算表を確認する	27	ページ
元帳を確認する	28	ページ
補助科目や取引先ごとに金額を確認する	29	ページ
消費税額を確認する	30	ページ
売上の推移などを分析する	31	ページ

第 1 章

導入の流れ

『勘定奉行クラウド』で取引を入力する前までに、あらかじめ登録しておく導入の流れを確認しましょう。

導入のイメージ

『勘定奉行クラウド』をはじめて起動すると、以下の画面が表示されます。

サービス利用情報の登録

以下の内容を確認し、すべての項目を設定してください

法人情報

法人番号 9 0000 0000 0000
法人番号を後で入力する場合は、初期表示のまま進んでください。

法人名 O B C 商事株式会社

法人名カナ オービーシーショウジカブシキガイシャ

業種 選択してください

経理規程

決算期 第 1 期

決算日 年 月 日

事業年度 年 月 日 ~ 年 月 日

科目体系

科目体系 勘定奉行で用意した科目体系を使用する

登録(E)

(上記の画面は、後で [法人情報 - 法人情報 - 法人情報] メニューから確認・変更できます。)

② 設定や確認が完了したらチェックを付けます。
チェックを付けると、画面右上の導入状況の進捗が進みます。

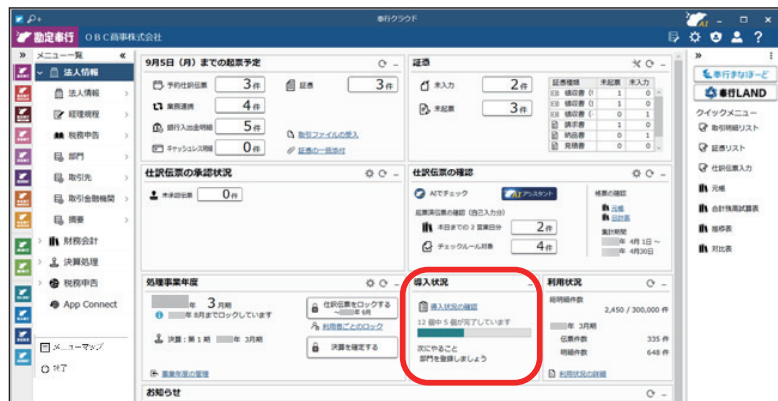
『奉行 Smart/ 奉行 11』からデータをコンバートした場合は、すでに設定済みの箇所については自動的にチェックが付きます。

① クリックすると、設定メニューが起動します。

③ 画面にしたがって導入し、チェックしていきます。
チェック項目（導入項目）は、5 ~ 8 ページ参照



途中で導入時の確認・設定を終了した場合は、
ダッシュボード「導入状況」カードから続きを再開できます。



導入の流れ

■ 導入状況画面の導入項目

① 法人情報を設定する

[法人情報] メニュー

法人番号や法人名、住所や代表者名などを設定します。



② 桁数などを確認する

メインメニュー右上の  (設定) から
[運用設定] メニュー

必要に応じて、「部門」や「取引先」など使用するマスターの名称や桁数などを変更します。



③ 経理規程を設定する

[経理業務設定] メニュー

自社の経理規程にしたがって、事業年度や経理方式、取引入力時の消費税の計算方法、伝票 No. の付番方法、決算回数などを設定します。



④ 消費税の計算方法を設定する

[税務申告設定] メニュー

消費税の計算方法（原則課税・簡易課税・免税）などを設定します。
簡易課税の場合は、主たる業種も設定します。



⑤ 勘定科目を確認する

[勘定科目] メニュー

[補助科目] メニュー

[科目体系] メニュー



取引入力に必要な内容を確認します。

●勘定科目

あらかじめ登録されている勘定科目を経理規程と照らし合わせ、必要に応じて変更します。

●補助科目

勘定科目の内訳として補助科目を設定できます。補助科目を設定することで、勘定科目の内訳を把握できます。

●科目体系

あらかじめ登録されている科目体系を、お客様の試算表等で出力する科目体系と照らし合わせ、必要に応じて名称や使用の有無等を変更します。

⑥ 部門を設定する

[部門] メニュー

●部門

部門を登録すると、支店や事業所ごとの帳票を作成できます。

【『B システム』以上をお使いの場合】

[部門グループ] メニュー

●部門グループ

複数の部門をグループにまとめることで、合計金額が確認でき、階層で表現できます。



⑦ 取引先を設定する

[取引先] メニュー



取引先を登録すると、売上や売掛金など、取引先ごとの金額を確認できます。

⑧ 取引銀行の法人口座を設定する

[法人口座] メニュー

[連携金融機関] メニュー



⑨ 摘要を設定する

[摘要] メニュー



⑩ 期首残高を設定する

[期首残高] メニュー

[導入前実績金額] メニュー

[導入前変動額] メニュー



● 法人口座

銀行入出金明細データをもとに取引を入力する場合は、取引銀行の法人口座を登録します。事前にインターネットバンキングの契約が必要です。

● 連携金融機関

金融機関の API サービスと連携して銀行入出金明細データを自動で取得する場合は、連携金融機関を登録します。

対応している金融機関については、ヘルプの「対応している金融機関の API サービス」をご参照ください。

あらかじめ摘要を登録しておく、取引入力時に呼び出して使えるため、入力の手間が省けます。

● 期首残高

今年度の開始時点の残高を登録します。

● 導入前の実績金額

導入前の過去年度の実績金額を登録すると、二期間の決算報告書や推移表・対比表で、過去年度の金額と比較できます。

● 導入前の変動額

導入する前年度の株式資本等変動計算書を作成する場合は、変動額を登録します。

【複数の利用者と利用する場合】

⑪ 利用者を追加する

メインメニュー右上の (セキュリティ) から

「利用者」メニュー

『勘定奉行クラウド』を利用する他の利用者を追加します。

(利用者の追加には、別途ライセンスが必要です。)



【専門家とデータを共有する場合】

「専門家招待」メニューから専門家を招待することで、クラウド上のデータを共有できます。

煩雑なデータや仕訳のやり取りがなくなり、リアルタイムで確認できます。



手順の詳細は、ヘルプの「専門家招待」をご参照ください。

(あらかじめ「専門家ライセンス」のユーザー登録とライセンスキーの発行を済ませておいてください。)



運用の流れ

導入後の「1年間の運用の流れ」を確認しましょう。

1年間の運用の流れ

日次の作業

取引内容を入力する

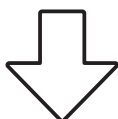
- 本日起票する伝票を確認する
- 事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する
- 連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票する
- 銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細をもとに仕訳伝票を起票する
- 領収書や請求書などの証憑を見ながら仕訳伝票を起票する
- 仕訳伝票のファイルを受け入れる
- 伝票形式で入力する

本日／前日までの、任意の営業日分の取引の取引・仕訳の内容を確認する



月次の作業

- 合計残高試算表を確認する
- 元帳を確認する
- 補助科目や取引先ごとに金額を確認する
- 消費税額を確認する
- 売上の推移などを分析する



決算の作業

決算整理をする
決算報告書を作成する
新年度を開始する

詳細については、ヘルプの「決算に関する操作手順や運用例」をご参照ください。



消費税の申告

消費税申告書を作成する

詳細については、ヘルプの「消費税の管理と消費税申告」－「消費税の申告と納付」をご参照ください。

第3章

メインメニューとダッシュボード

メインメニューとダッシュボードの使い方を確認しましょう。

メインメニューの使い方



- 1 複数のサービス（『勘定奉行クラウド』と『給与奉行クラウド』など）をご利用の場合は、サービスを切り替えできます。
- 2 すべてのメニューはここから起動します。
- 3 「ダッシュボード」で業務に関する情報をすぐに確認できます。
内容は次ページをご参照ください。
- 4 すべてのメニューを一覧で確認できます。Excel にも出力できます。
- 5 汎用データの作成や受入、運用やセキュリティについて設定します。
- 6 よく使うメニューをピン留めしておく、ここからすぐにメニューを開けます。

●各メニューからピン留めする



表示した画面左上の  (ウィンドウ設定) からピン留めします。

●メインメニューからピン留めする



メニュー名の後ろの  からピン留めします。

- 7 『奉行クラウド』に関する質問をすると、AI が回答します。
- 8 OBC 公式ユーザーコミュニティサイトです。
「奉行まなぼーど」にログインするには、奉行 LAND のアカウントが必要です。
当サービスをご利用いただいているご担当者様であれば、無料で利用できます。
- 9 各種サービスの管理や、利用開始手続きなどを一元管理できる
ポータルサイトです。
当サービスをご利用いただいているご担当者様であれば、無料で利用できます。

ダッシュボードの使い方

「本日までの起票予定」など、業務に関する情報が確認できます。
 本日の起票予定がある場合は、個別のメニューを選択せずに起票作業ができるため、
 業務開始までの時間を短縮できます。
 詳細については、ヘルプの「ダッシュボードの使い方」をご参照ください。

9月27日（火）までの起票予定

予約仕訳伝票

16件

業務連携

2件

銀行入出金明細

7件

キャッシュレス明細

0件

証憑

6件

取引ファイルの受入

証憑の一括添付

証憑

未承認

0件

未入力

1件

未起票

6件

証憑種類

証憑種類	未起票	未入力
EB 領収書（物品の購入）	2	0
EB 領収書（飲食代）	1	0
EB 領収書（その他経費）	1	0
請求書	2	0
見積書		1
未選択		0

仕訳伝票の承認状況

未承認伝票

0件

仕訳伝票の確認

ATでチェック

ATアシスタント

起票済伝票の確認（自己入力分）

本日までの2営業日分

2件

チェックルール対象

4件

伝票の確認

元帳

日誌表

集計期間

年 4月 1日 ~ 年 4月 30日

処理事業年度

年 3月期

仕訳伝票がロックされている期間はありません

仕訳伝票をロックする

～年 4月

利用数ごとのロック

決算を確定する

決算：第1期 年 3月期

事業年度の管理

導入状況

導入状況の確認

15個中4個が完了しています

次にやること

消費税の申告に必要な情報を設定しましょう

利用状況

総明細件数

6 / 300,000 件

年 3月期

伝票件数

6件

明細件数

6件

利用状況の詳細

お知らせ

公開日	カテゴリ	タイトル
年 9月27日	アップデート	本誌 機能追加・改正対応
年 8月 5日	お知らせ	本誌 弊社夏季休業期間（8月11日～16日）のサポートセンター／商品出荷体制
年 8月 2日	アップデート	本誌 メンテナンス
年 7月13日	お知らせ	本誌 メンテナンスによるオンラインサービス一時的停止
年 6月28日	アップデート	本誌 機能追加・改正対応

一覧を表示する

13

1 本日までの起票予定

本日までに起票すべき仕訳伝票の件数をお知らせします。
この画面からスムーズに起票作業に進めます。

2 証憑

仕訳伝票がまだ起票されていない証憑の件数、未入力の証憑項目がある証憑の件数を確認できます。この画面から入力・起票作業に進めます。

3 仕訳伝票の承認状況

承認すべき仕訳伝票や申請すべき仕訳伝票の件数など、
必要な情報が表示されます。
この画面からスムーズに必要な作業に進めます。

4 仕訳伝票の確認

本日／前日までの、任意の営業日分の仕訳伝票を仕訳帳／取引明細リストで
確認できます。元帳や日計表でも確認できます。

5 処理事業年度

処理する事業年度の情報が表示されます。
伝票入力担当者が仕訳伝票を登録、修正、削除できないように、
仕訳伝票をロックできます。
決算期間や決算の状況の確認などもできます。

6 導入状況

運用前の設定がどこまで完了しているか、進捗が一目で把握できます。
「導入状況の確認」をクリックすると、他にどんな設定が必要か、
設定の流れが確認できます。

7 利用状況

仕訳伝票の登録件数をお知らせします。

8 お知らせ

サービスのアップデート情報や弊社からの時事情報など、旬な情報を
確認できます。

第4章

日次の作業

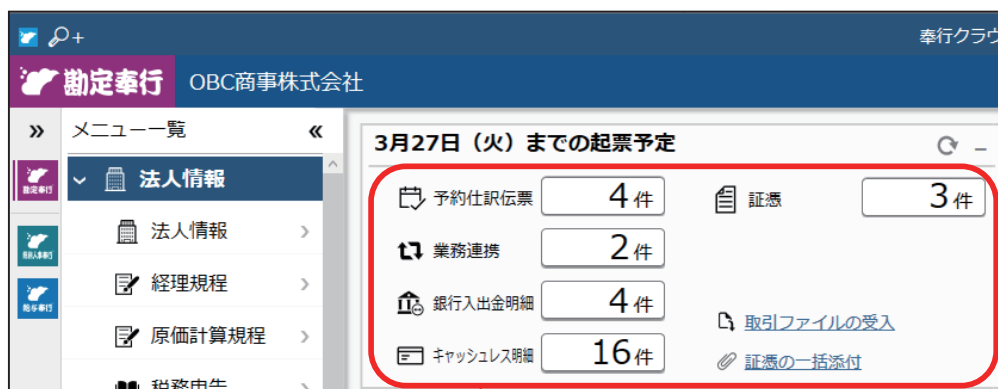
日々の作業について説明します。

取引内容を入力する

■ 本日起票する伝票を確認する

本日起票予定の件数が確認できます。

この画面からスムーズに起票作業へ進めます。



起票する取引の種類をクリックすると、取引入力画面が表示されます。



● 予約仕訳伝票

科目	借方	貸方
1001 第一預金	100,000	
1002 第二預金	100,000	
1003 第三預金	100,000	
1004 第四預金	100,000	
1005 第五預金	100,000	
1006 第六預金	100,000	
1007 第七預金	100,000	
1008 第八預金	100,000	
1009 第九預金	100,000	
1010 第十預金	100,000	

● 業務連携

取引種別	取引日	金額
1001 第一預金	2024/04/01	100,000
1002 第二預金	2024/04/02	100,000
1003 第三預金	2024/04/03	100,000
1004 第四預金	2024/04/04	100,000
1005 第五預金	2024/04/05	100,000
1006 第六預金	2024/04/06	100,000
1007 第七預金	2024/04/07	100,000
1008 第八預金	2024/04/08	100,000
1009 第九預金	2024/04/09	100,000
1010 第十預金	2024/04/10	100,000

● 銀行入出金明細

取引日	金額	取引内容
2024/04/01	100,000	第一預金入金
2024/04/02	100,000	第二預金入金
2024/04/03	100,000	第三預金入金
2024/04/04	100,000	第四預金入金
2024/04/05	100,000	第五預金入金
2024/04/06	100,000	第六預金入金
2024/04/07	100,000	第七預金入金
2024/04/08	100,000	第八預金入金
2024/04/09	100,000	第九預金入金
2024/04/10	100,000	第十預金入金

● キャッシュレス明細

取引日	金額	取引先
2024/04/01	100,000	第一取引先
2024/04/02	100,000	第二取引先
2024/04/03	100,000	第三取引先
2024/04/04	100,000	第四取引先
2024/04/05	100,000	第五取引先
2024/04/06	100,000	第六取引先
2024/04/07	100,000	第七取引先
2024/04/08	100,000	第八取引先
2024/04/09	100,000	第九取引先
2024/04/10	100,000	第十取引先

● 証憑

取引日	金額	取引内容
2024/04/01	100,000	第一取引先
2024/04/02	100,000	第二取引先
2024/04/03	100,000	第三取引先
2024/04/04	100,000	第四取引先
2024/04/05	100,000	第五取引先
2024/04/06	100,000	第六取引先
2024/04/07	100,000	第七取引先
2024/04/08	100,000	第八取引先
2024/04/09	100,000	第九取引先
2024/04/10	100,000	第十取引先

● 取引ファイルの受入

取引日	金額	取引内容
2024/04/01	100,000	第一取引先
2024/04/02	100,000	第二取引先
2024/04/03	100,000	第三取引先
2024/04/04	100,000	第四取引先
2024/04/05	100,000	第五取引先
2024/04/06	100,000	第六取引先
2024/04/07	100,000	第七取引先
2024/04/08	100,000	第八取引先
2024/04/09	100,000	第九取引先
2024/04/10	100,000	第十取引先

● 証憑の一括添付

取引日	金額	取引内容
2024/04/01	100,000	第一取引先
2024/04/02	100,000	第二取引先
2024/04/03	100,000	第三取引先
2024/04/04	100,000	第四取引先
2024/04/05	100,000	第五取引先
2024/04/06	100,000	第六取引先
2024/04/07	100,000	第七取引先
2024/04/08	100,000	第八取引先
2024/04/09	100,000	第九取引先
2024/04/10	100,000	第十取引先

業務連携や取引ファイル受入などですでに起票された仕訳伝票に対して、電子化された証憑をあとからまとめて添付できます。

■ 事前に予約しておいた仕訳伝票を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 予約仕訳伝票入力] メニュー

定期的に発生する取引の起票を、スケジュール予約できます。
予約日になると、ダッシュボード「本日までの起票予定」カードに件数が表示され、スムーズに登録できます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合

3月27日（火）までの起票予定

予約仕訳伝票 4件 自証憑 3件

業務連携 2件

銀行入出金明細 4件

キャッシュレス明細 16件

取引ファイルの受入

証憑の一括添付

予約仕訳伝票 (4)

表示期間 当日分まで 年 4月 1日 ~ 年 3月 24日 西暦計 予約仕訳伝票カレンダー

一括登録 一括対象外

起票待ち 2 8 家賃支払

起票待ち 2 8 水道光熱費支払い

部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	備考
001 第一営業部		092 経理		
751 地代家賃	125,000	111 普通預金	337,000	
	8%	001 京都中央銀行本店		
002 第二営業部				
751 地代家賃	113,500			
	8%			

F12 一括登録

「伝票選択」リストに表示されている起票予定の仕訳伝票の内容を確認します。
問題なければ、[F12：一括登録] を押して起票します。

仕訳伝票のスケジュールを予約しておく方法を説明します。

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 仕訳伝票予約] メニュー

仕訳伝票予約

QBC 商事株式会社

☒ 次回起票予定がある予約だけ表示する ☐ 入力担当者おまかせで表示する ☐ 自分以外の予約も含めて両方表示する

次期起票予定日	予約名	繰り返し	頻度	指定日	入力担当者	定型仕訳伝票
9/6	水道光熱費	月ごと	毎月	5日		suidounyof
9/24	雑談料支払	月ごと	毎月	25日		shinbunkou

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

日 月 火 水 木 金 土

26 27 28 29 30 1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30

31 1

「F1」 ヘルプ

スケジュール予約したい日付をダブルクリックするか、
[+] マークをクリックします。

仕訳伝票予約

予約名
家賃支払い

起票予定日 (毎月6日)

入力担当者

伝票内容の指定方法

☐ 明細を入力する

☒ 定型仕訳を指定する [定型仕訳を参照する](#)

yachinsih 家賃支払い

登録(T) 閉じる(C)

すでに登録済みの仕訳伝票や、
定型仕訳の内容もスケジュールとして
登録できます。

■ 連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 業務連携入力] メニュー

[業務連携入力] メニューでは、連携システムで作成したデータをもとに仕訳伝票を起票します。

システム間の二重入力をなくし、手入力によるミスを防止できます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合

3月27日（火）までの起票予定

📄 予約仕訳伝票	4 件	📄 証券	3 件
🔗 業務連携	2 件		
📄 銀行入出金明細	4 件	📄 取引ファイルの受入	
📄 キャッシュレス明細	16 件	📄 証券の一括添付	



件数が 1 件以上ある取引をクリックします。

データ選択

- 給与奉行
- 固定資産奉行
- 減価償却費の計上
- 資産の計上
- 商奉行
- 債権奉行
- 債務奉行
- 取引奉行

伝票選択

伝票No.	伝票日付	金額
092	4月30日	2,779

伝票内容

伝票No.	伝票日付	金額	伝票内容
092	4月30日	2,779	減価償却費の計上 4月償却額 工具、器具及び備品

問題なければ、[F12：一括登録] を押して起票します。

F12 一括登録

■ 銀行入出金明細やクレジットカードの利用明細をもとに 仕訳伝票を起票する

〔財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 銀行入出金明細入力〕メニュー

〔財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - キャッシュレス明細入力〕メニュー

銀行入出金明細をもとに仕訳伝票を起票する場合は、取得した入出金明細を確認しながら、取引内容を入力します。

詳細はヘルプの「銀行入出金明細入力」をご参照ください。

- ダッシュボード「本日まで起票予定」カードから起動する場合

3月27日（火）までの起票予定

予約仕訳伝票	4件	証憑	3件
業務連携	2件		
銀行入出金明細	4件	取引ファイルの受入	
キャッシュレス明細	16件	証憑の一括添付	



銀行入出金明細

対象選択: 三菱UFJ 丸の内支店

表示期間: 期間指定 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

一括登録 一括対象外

起票日時	起票時刻	取引コード	取引内容	金額	残高
5/14	0010200658	001	0000000000	230,000	187,186,156
5/14	0010200658	001	0000000000	25,000	186,936,156
5/14	0005030216	001	0000000000	22,500	186,958,656

伝票日付: 年 5月 14日 連票伝票 伝票No.

伝票No.	取引内容	金額	伝票No.	取引内容	金額
092	経理		001	第一営業部	
110	出店預金	150,000	135	売掛金	150,000
001	京都中央銀行本店		00000513	東京ビューホテル	

摘要などから学習した取引の内容が表示されます。

クレジットカードの利用明細をもとに仕訳伝票を起票する場合は、ヘルプの「キャッシュレス明細入力」をご参照ください。

■ 領収書や請求書などの証憑を見ながら仕訳を起票する

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 証憑入力] メニュー

領収書や請求書などの証憑の情報（日付・金額・取引先など）を登録できます。
証憑を見ながら仕訳伝票を起票することもできます。

- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合

3月27日（火）までの起票予定

📄 予約仕訳伝票	4件	📄 証憑	3件
🔄 業務連携	2件		
🏦 銀行入出金明細	4件		
📄 キャッシュレス明細	16件		

🔗 取引ファイルの受入
🔗 証憑の一括添付



証憑を見ながら日付・金額・支払先情報を入力します。

証憑情報

日付: 年 4月 5日
金額: 2,200
支払先情報: エクセレントコーヒー
備考:

行	借方	貸方	備考
勘定科目 / 補助科目	金額	勘定科目 / 補助科目	金額
756 会議費	2,200	100 現金	2,200
10%	(200)		
借方合計	2,200	貸方合計	2,200
		差額	0

伝票日付: 4月 5日 通常伝票 伝票No.:

金額: ¥2,200 (税込)

取引先: エクセレントコーヒー

取引内容: 会議費

取引金額: 2,200

取引日付: 4月 5日

取引場所: 東京都中央区

取引時間: 10:00

取引担当者: 山田 太郎

取引承認: 山田 太郎

取引完了: 山田 太郎

取引履歴: 山田 太郎

取引明細: 山田 太郎

取引報告: 山田 太郎

取引評価: 山田 太郎

取引改善: 山田 太郎

取引学習: 山田 太郎

取引分析: 山田 太郎

取引予測: 山田 太郎

取引最適化: 山田 太郎

取引自動化: 山田 太郎

取引効率化: 山田 太郎

取引コスト削減: 山田 太郎

取引リスク軽減: 山田 太郎

取引セキュリティ: 山田 太郎

取引コンプライアンス: 山田 太郎

取引ガバナンス: 山田 太郎

取引透明性: 山田 太郎

取引信頼性: 山田 太郎

取引持続性: 山田 太郎

取引競争力: 山田 太郎

取引成長性: 山田 太郎

取引革新性: 山田 太郎

取引未来性: 山田 太郎

取引可能性: 山田 太郎

取引実現性: 山田 太郎

取引達成性: 山田 太郎

取引成功性: 山田 太郎

取引幸福性: 山田 太郎

取引豊満性: 山田 太郎

取引繁栄性: 山田 太郎

取引栄華性: 山田 太郎

取引盛衰性: 山田 太郎

取引隆替性: 山田 太郎

取引興亡性: 山田 太郎

取引存亡性: 山田 太郎

取引運命性: 山田 太郎

取引宿命性: 山田 太郎

取引必然性: 山田 太郎

取引偶然性: 山田 太郎

取引可能性: 山田 太郎

取引実現性: 山田 太郎

取引達成性: 山田 太郎

取引成功性: 山田 太郎

取引幸福性: 山田 太郎

取引豊満性: 山田 太郎

取引繁栄性: 山田 太郎

取引栄華性: 山田 太郎

取引盛衰性: 山田 太郎

取引隆替性: 山田 太郎

取引興亡性: 山田 太郎

取引存亡性: 山田 太郎

取引運命性: 山田 太郎

取引宿命性: 山田 太郎

取引必然性: 山田 太郎

取引偶然性: 山田 太郎

一度入力された証憑の情報（取引データ）を自動で学習します。
過去にもあった同じ証憑から仕訳伝票を起票する場合は、前回入力した仕訳伝票の内容を自動で画面に表示するので、スピーディに起票できます。

■ 仕訳伝票のファイルを受け入れる

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 取引ファイル受入] メニュー

[取引ファイル受入] メニューでは、ファイルを画面上にドラッグ&ドロップするだけで、仕訳伝票を編集しながら受入できます。

お客様が独自に用意した形式のファイルであっても、どの項目として受け入れるか関連付けていただくことで、スムーズに仕訳伝票を受け入れできます。

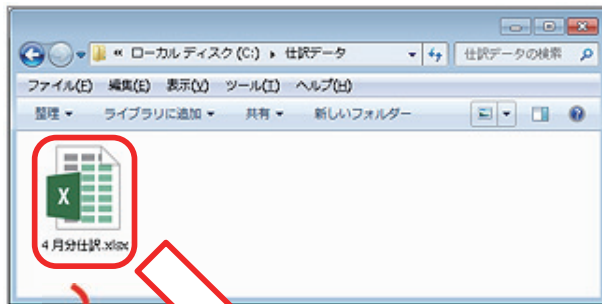
- ダッシュボード「本日までの起票予定」カードから起動する場合

3月27日（火）までの起票予定

📄 予約仕訳伝票	4件	📄 証憑	3件
📄 業務連携	2件		
📄 銀行入出金明細	4件		
📄 キャッシュレス明細	16件		

📄 取引ファイルの受入

📄 証憑の一括添付



取得ファイル受入

対象選択

一括登録

日次登録	登録数	明細件数	日付	借方部門名	借方科目名	借方補助科目名	借方得意名
☒ 起票待付	4	明細	/04/01	第一営業部	売掛金		
☒ 起票待付	2	明細	/04/02	札幌支店	運賃		税込金額から
☒ 起票待付	3	明細	/04/03	第一営業部	売掛金		
☒ 起票待付	1	明細	/04/03	北関東支店	売掛金		
☒ 起票待付	2	明細	/04/04	札幌支店	運賃		税込金額から
☒ 起票待付	3	明細	/04/05	第一営業部	売掛金		
☒ 起票待付	1	明細	/04/05	北関東支店	売掛金		
☒ 起票待付	2	明細	/04/06	札幌支店	運賃		税込金額から

パターン選択

OBC受入形式 **15**

外部システムからの受

+ 新しくパターンを追加

通常位置

伝票日付 年 4月 1日

正誤

伝票No.

借方	貸方	摘要
001 第一営業部 135 売掛金 308,000	001 第一営業部 売上高 308,000	売上伝票 日付: / / 3/15: 売上
00000001 太平洋株式会社	00000001 太平洋株式会社	
2 002 第二営業部 135 売掛金 4,794,000	002 第二営業部 売上高 4,794,000	売上伝票 日付: / / 3/16: 売上
00000006 株式会社千歳デンキ	00000006 株式会社千歳デンキ	
借方合計 5,551,700	貸方合計 5,551,700	
	差額 0	

FI1 ヘルプ

FI2 設定

FI5 仕業補填

FI9 一括クリア

FI10 パターン選択

FI12 一括登録

■ 伝票形式で入力する

[財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票入力] メニュー

取引内容を伝票形式で入力します。複数明細行の入力が可能です。



「仕訳伝票入力」画面右上の入力欄に探したい仕訳伝票の条件を会話形式で入力するだけで、AI が検索条件を自動で生成して仕訳伝票を抽出できます。

<入力に関する便利な機能>

入力する際に便利な機能を紹介します。

● 各入力項目の指定方法

各入力欄で「Space」キーを押して検索画面を表示する以外に、直接文字を入力して検索することもできます。
項目の名称がわかっている場合に便利です。

● 金額「000」を入力する

金額入力欄で「/」キーまたは「,」キーを入力すると、「000」が入力されます。

●明細入力時の補助機能

取引の入力時や参照時に、付箋を貼ってメモを残せます。
伝票を検索する際に、付箋の色やメモの内容を指定して検索できます。

過去に登録した伝票の内容と、
[摘要] メニューで登録されている摘要との関連付けを学習します。
特定の摘要を頻繁に使用する勘定科目の場合は、スムーズに摘要が入力できます。

行番号をマウスでクリックすると、行コピー、空白行挿入、行削除などがスムーズにできます。

行番号: 000 21
科目: その他 給料手当
金額: 1,600,000

行番号: 090 111
科目: 管理部 普通預金
金額: 1,900,000

001 [@月] 月分給与 プンキュウヨ

行コピー [Ctrl]+[C]
空白行挿入 [Ctrl]+[+]
行削除 [Ctrl]+[-]
行クリア [Del]
付箋 [Ctrl]+[T]

借方合計 1,900,000

摘要登録 [F9] 中止 [F10] 終了 [F12]

●ショートカットキーで入力する

ショートカットキーで、行コピー・貼り付けなどをスムーズに操作できます。
Windows で標準的に使われているキー操作と同じ感覚で利用できます。

<明細行を選択している場合>

キー	操作
[Ctrl] + [X] キー	切り取り
[Ctrl] + [C] キー	コピー
[Ctrl] + [V] キー	貼り付け

その他のショートカットキーについては、
ヘルプの「伝票形式で入力する際の簡単な入力方法（キーボード入力）」を
ご参照ください。

●定型仕訳（ひな型）を登録する

すでに登録した仕訳伝票を、定型仕訳（ひな型）として登録できます。頻繁に登録する取引がある場合に便利です。

参照 2020年 7月25日
[定型仕訳伝票として登録]

行 1 000 21 給料手当 1,600,000

行 2 000 345 その他 300,000

集計期間 自 平成 30年 7月 1日 至 平成 30年 7月 31日

【伝票日付】 平成 30年 7月 25日 【伝票No.】 000010

090 管理部 普通預金 1,900,000

7月分給与

仕訳伝票入力にジャンプ
定型仕訳伝票として登録
予約仕訳伝票として登録

●科目ごとに入力する項目を設定する

スムーズに入力するために、科目ごとに入力する項目を設定できます。

[法人情報 - 経理規程 - 勘定科目設定 - 勘定科目] メニュー

行	借方		金額	貸方		金額	摘要
	部門 / 勘定科目 / 補助科目	取引先		部門 / 勘定科目 / 補助科目	取引先		
1	001 浅草店 135 売掛金			090 管理部			
		00000001 太平洋販売株式会社					「売掛金」の場合は、必ず取引先を入力
2	001 浅草店 740 旅費交通費						
		課仕入 8.0%					「旅費交通費」の場合は、部門は指定したいが、取引先の入力不要

●仕訳伝票をロックする

入力が完了した期間の仕訳伝票をロックして、仕訳伝票が修正・削除されたり新規で仕訳伝票が登録されることを防ぎます。

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 仕訳伝票ロック] メニュー

●ダッシュボード「処理事業年度」カードからロックする場合

処理事業年度

年 3 月期

年 2月までロックしています

決算：第 1 期 年 3月期

事業年度の管理

仕訳伝票をロックする
～ 年 3月

利用者のロック

年 5月までの仕訳伝票をロックします。
よろしいですか？

OK キャンセル



摘要の入力時に代入摘要の機能を使うと、起票している仕訳伝票の情報をもとに、摘要の内容が自動で入力されます。

摘要

月分水道代



起票している仕訳伝票の情報を、自動で入力させたい項目を選択します。

代入項目検索

代入項目	代入キー
年(西暦)	[@西暦]
年(和暦)	[@和暦]
月	[@月]
日	[@日]

詳細は、ヘルプの「代入摘要を活用する」をご参照ください。

本日／前日までの、任意の営業日で入力した取引の内容を仕訳帳／取引明細リストで確認します。

クリックすると、本日／前日までの、
任意の営業日で起票した仕訳伝票が一
覧で表示されます。
[仕訳伝票入力]メニューに
ジャンプして、伝票の修正も可能です。

元帳や日計表も確認できます。



日付表示

〇 B C 証券株式会社

決算期間 ④ 自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 4 月 30 日 報告 単位: 円

コード	勘定科目名	繰越残高	借方	貸方	繰越
110	繰越貸金	50,000,000	0	25,000	49,975,000
111	繰越現金	1,900,000	3,500,000	2,401,800	2,998,200
112	通知預金	0	25,000	0	25,000
135	売入金	500,000	255,600	0	765,600
182	仮払消費税	0	18,295	0	18,295
335	仮受消費税	0	0	260,059	260,059
340	繰入金	300,000	300,000	0	0
680	売上金	0	0	3,250,741	3,250,741
721	給料半額	0	1,600,000	0	1,600,000
740	経費交通費	0	7,871	0	7,871
751	地代家賃	0	220,834	0	220,834
	合 計		5,937,600	5,937,600	

F1 ヘルプ F2 ジャンプ F3 再計算 F10 条件設定 F12 閉じる

[illegible]

印刷 印刷設定 印刷範囲リスト

○ B C 商事株式会社

伝票日付 自 年 月 日 至 年 月 日

伝票日付	伝票No.	品名	数量	原単価	領方本体金額	買方本体金額	残高	部門	備考
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			308,000	0	308,000	第一営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			0	308,000	616,000	第一営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			4,794,000	0	5,410,000	第二営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			0	4,794,000	10,204,000	第二営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 消費税			239,700	0	10,443,700	第二営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 消費税			0	239,700	10,683,400	第二営業部	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			210,000	0	10,893,400	北関東支店	売
年 4月 1日	000038	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			0	194,445	11,087,845	北関東支店	売
年 4月 1日	000039	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			1,205,492	0	12,293,337	札幌支店	通
年 4月 1日	000039	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			0	2,602,021	9,691,316	経理	通
年 4月 1日	000039	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			1,203,798	0	10,895,104	札幌支店	通
年 4月 1日	000040	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			504,000	0	11,399,104	第一営業部	売
年 4月 1日	000040	売上伝票 日付: 年 3/15: 売上			0	504,000	11,903,104	第一営業部	売
合計 (33 件)					29,871,540	30,403,098	44,662,512		

F1 ヘルプ F6 ジャンプ F8 再集計 F10 条件設定 F12 閉じる

第5章

月次の作業

月々の金額を確認します。

合計残高試算表を確認する

〔財務会計 - 会計帳票 - 合計残高試算表 - 合計残高試算表〕メニュー

月ごとに貸借対照表や損益計算書などを確認します。

「奉行クイックコマンド」から、Excel へのファイル出力、印刷・PDF での出力ができます。

補助科目が登録されている場合は、クリックすることで補助科目の内訳が確認できます。

コード	科目名	借方	貸方	借方	貸方	比率
101	小口現金					
A1220	現金計					
110	当座預金	1,200,000	0	352,100	847,900	6.0
▶ 111	普通預金	12,251,000	360,100	150,510	12,460,590	87.8
A1230	預金計	13,451,000	360,100	502,610	13,308,490	93.7
A1200	現金及び預金計	14,053,100	360,100	506,130	13,907,070	97.9
135	売掛金	652,110	0	360,100	292,010	2.1
A1300	当座資産計	14,705,210	360,100	866,230	14,199,080	100.0

「F6」ジャンプ

勘定科目をダブルクリック、または [F6 : ジャンプ] を押すと、元帳や内訳表へジャンプできます。選択した勘定科目の内訳や明細が確認できます。

合計残高試算表 - ジャンプ

勘定科目 111 普通預金

明細を確認する

取引明細リスト(R)

元帳(G)

内訳を確認する

日別(D)

部門(P)

補助科目(S)

取引先(T)

キャンセル

元帳を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 元帳] メニュー

元帳を確認します。

元帳

OB C 商事株式会社

集計期間 白 年 4月 1日 至 年 4月 30日 税込

勘定科目 100 現金

伝票日付	(相手マスター)	(相手マスター)	借方	貸方	残高
伝票No.	勘定科目 / 補助科目	摘要			
前期繰越					25,441,040
/04/03	交際費	通常課税分			
000005	取引先との懇談会			24,000	25,417,040
/04/10	諸口				
000006	取引先との懇談会			55,000	25,362,040
/04/12	交際費	冠婚葬祭非課税分			
000007	取引先 式参列			20,000	25,342,040
/04/15	交際費	冠婚葬祭			
000008	メモリアル				25,312,040
/04/20	諸口				
000009					25,202,040
	4月計				

明細行をダブルクリックすると、仕訳伝票を確認できます。

元帳

OB C 商事株式会社

参照 通常伝票

伝票日付 年 4月 3日 伝票No. 000005

定型仕訳伝票として登録 予約仕訳伝票として登録

行	借方	金額	貸方	金額	摘要
	部門 / 勘定科目 / 補助科目		部門 / 勘定科目 / 補助科目		
	取引先		取引先		
1	092 経理		092 経理		取引先との懇談会
	704 交際費	24,000	100 現金	24,000	
	001 通常課税分	(2,181)			
2					
	借方合計	24,000			

[F9 : 修正] を押すと、仕訳伝票をその場で修正できます。

[F1] ヘルプ [F2] 伝票発行 [F3] 付箋 [F4] 前伝票 [F5] 次伝票 [F6] 複写 [F7] 削除 [F8] 反対仕訳 [F9] 修正 [F12] 一覧に戻る



複数の科目を 1 度に印刷したい場合は、条件設定画面から印刷します。
画面からの印刷では、表示されている科目だけが印刷されます。

補助科目や取引先ごとに金額を確認する

補助科目や部門、取引先ごとに、金額を確認します。

■ 試算表の内訳を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 勘定科目内訳表] の各メニュー

日別・部門別・補助科目別・取引先別に勘定科目の内訳金額を確認します。

● 部門内訳表



コード	名称	繰越残高	借方	貸方	残高
135	元勘金				
001	第一営業部	-63,329,900	521,708,280	414,839,660	43,538,690
002	第二営業部	-67,409,030	438,031,061	458,156,666	-87,534,635
031	北関東支店	23,565,180	217,391,009	205,130,995	35,825,194
032	横浜支店	2,629,314	259,325,614	220,397,400	41,557,528
033	千葉支店	83,279,330	222,177,334	204,380,606	101,076,058
	合 計	-21,265,106	1,658,633,268	1,502,905,327	134,462,835
182	仮払消費税				
001	第一営業部	0	21,104,069	0	21,104,069
002	第二営業部	0	17,135,109	0	17,135,109
031	北関東支店	0	8,770,469	0	8,770,469
032	横浜支店	0	9,148,285	0	9,148,285
033	千葉支店	0	7,665,280	0	7,665,280
	合 計	0	63,623,112	0	63,623,112

■ 集計表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 集計表] の各メニュー

部門別・補助科目別・取引先別・摘要別に、貸借対照表や損益計算書を出力します。

● 部門集計表



コード	科目名	第一営業部	第二営業部	横浜支店	千葉支店
500	売上高	430,071,852	402,517,928	247,231,965	203,387,958
515	売上債引き及び戻り高	243,900	28,080	602,780	0
P1000	純売上高	429,827,952	402,489,848	246,629,185	203,387,958
600	期首商品及び製品棚卸高	2,749,000	2,794,000	1,300,000	1,100,000
604	仕入高	214,757,860	167,688,349	91,343,058	75,835,831
614	期末商品及び製品棚卸高	6,324,000	6,232,900	6,749,000	6,674,000
P1100	売上原価	211,182,860	164,249,449	85,894,058	70,261,831
P2000	売上総利益	218,645,092	238,240,399	160,735,127	133,126,127
702	広告宣伝費	17,233,777	17,077,919	9,015,055	7,996,481
704	交際費	657,486	233,612	67,960	0
721	給料手当	63,896,900	51,438,500		

売上の推移などを分析する

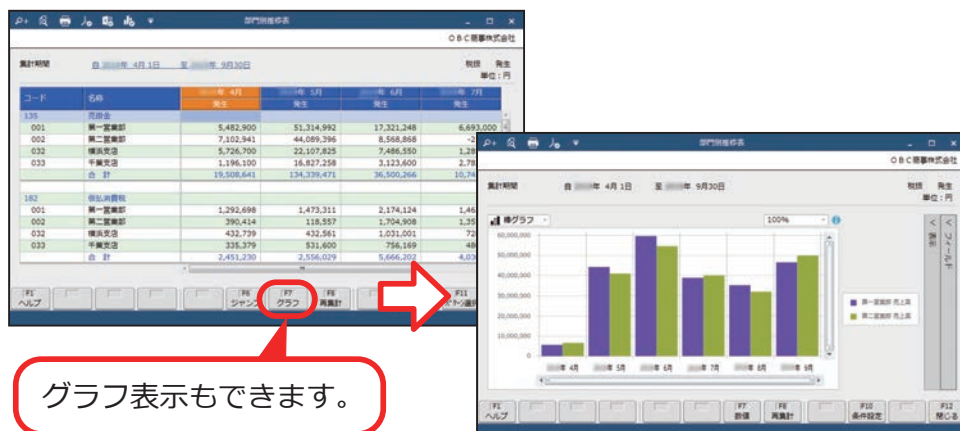
推移表や対比表などの分析用の帳票を出力できます。

■ 推移表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 推移表] メニュー

科目別・部門別・補助科目別・取引先別の発生金額や残高金額の、月ごとの推移を確認できます。

● 部門別推移表



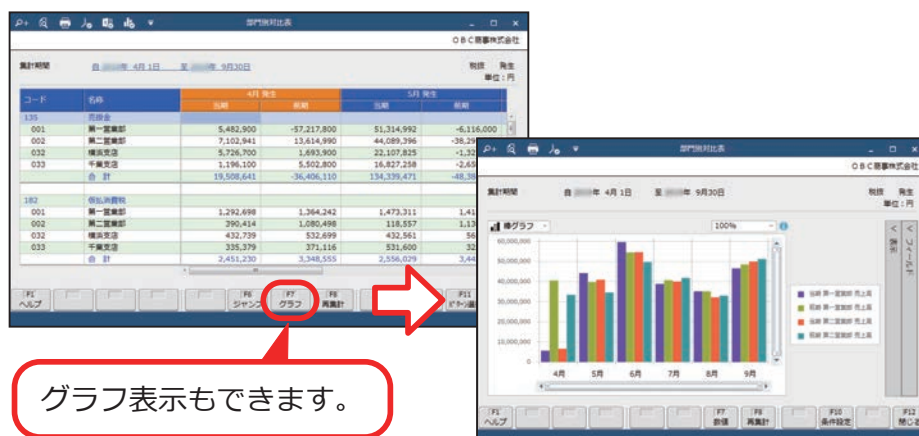
■ 対比表を確認する

[財務会計 - 会計帳票 - 対比表] メニュー

科目別・部門別・補助科目別・取引先別に、前年の同じ月における発生金額や残高金額を比較できます。

月単位だけではなく、半期や四半期での対比もできます。

● 部門別対比表



— 禁 無 断 転 載 —

2026年 9月 24日 第21版

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ

発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

<https://www.obc.co.jp>
